

～死亡災害ゼロ、休業4日以上の死傷者数190人未満を目指して～
令和4年「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」推進運動

伊勢労働基準監督署

1 趣旨

三重県内では、三重労働局が策定した「第13次労働災害防止計画（平成30年度～令和4年度）」（以下「13次防計画」という。）により、計画期間中のできるだけ早い時期に休業4日以上の死傷者数（以下「死傷者数」という。）2,000人を下回ることを目指して、「チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進運動を展開したところですが、三重県内の死傷者数は、令和4年1月末日現在の速報値で2,494人と昨年同時期と比べて19.6%増となり、達成はできなかったことから、県下の取り組みとして『令和4年「死亡災害ゼロ・チャレンジ アンダー2,000 みえ」推進運動』が展開されている。

また、伊勢労働基準監督署においても、伊勢労働基準監督署「13次防計画」により、死亡災害ゼロ、死傷者数190人を下回ることを目指して、令和3年4月より、「死亡災害の撲滅・アンダー190伊勢」推進運動を展開したが、推進運動の開始以降、死亡災害の発生は無かったものの、令和4年1月末日現在の速報値において、令和3年の死亡者数は2人、死傷者数は、前年と比べ19.2%増加の255人で、死傷者数190人未満の達成はできなかった。

このような状況を踏まえ、昨年につき、死亡災害のゼロ、死傷者数190人未満の達成に向け、「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」を名称に掲げ以下の事項を推進する。

2 目的

事業場の安全衛生活動の促進、労働者の安全衛生意識の高揚を図り、死亡災害ゼロ、死傷者数190人未満の達成を目指す。

また、第13次労働災害防止計画に示す県民全体の安全・健康意識の高揚等に向け、各取り組み等に係る広報を実施し、労働災害防止の重要性を幅広く周知する。

3 伊勢労働基準監督署における重点対象

（1）業種

- ・製造業
- ・社会福祉施設

(2) 災害の種類

- ・機械による災害
- ・交通事故を含む車両災害
- ・墜落・転落災害
- ・高年齢労働者による災害
- ・転倒災害
- ・腰痛などの動作の反動等に伴う災害

4 具体的な取組み事項

安全衛生情報トピックスの発信（毎月更新）

安全衛生管理計画による自主的安全衛生活動の促進

製造業を対象とした安全研修会の開催

社会福祉施設を対象とした安全研修会の開催

機械災害防止研修会の開催

墜落災害防止研修会の開催

全国安全週間啓発パトロールの実施

高齢労働者の体力・健康チェックの促進（全国労働衛生週間）